

健康讃歌

by 岡山旭東病院

医療現場の最前線を支える臨床工学技士。六人の精鋭たちが安全・安心をサポート。

臨床工学技士…と尋ねてもほとんどの人は「？」が正直な反応だろう。ところが話を聞けば聞くほど、現代の医療現場における彼らの存在の大きさを実感することになる。臨床工学課を率いる高山享課長が臨床工学技士の役割をこう説明してくれた。

「臨床工学技士は医療機器の進歩に伴い、医学的、工学的な知識を持つ医療機器専門の医療職のことで、厚生労働省認定の国家資格です。人工呼吸器などの生命維持管理装置や患者監視装置の操作のほか、病院内のさまざまな医療機器の保守・点検などの業務を行なっています。不測の医療事故を防ぐために『安全な医療』を第一に考え、日々業務に取り組んでいます。」

現在、手術室・集中治療室・臨床工学室などで臨床業務・医療機器管理業務を行なっている臨床工学課のスタッフたち。その業務の一部を二年目の堤貴洋臨床工学技



岡山旭東病院
マスコットキャラクター
「モモコ」

士が教えてくれた。「たとえば脳神経外科の場合は、より安全かつ正確に手術を行なうため画像支援ナビゲーションに関わっています。具体的には術前に撮影されたMRIやCTをナビゲーション装置に取り込み、術中に脳腫瘍など病変の方向や距離を正確に医師に知らせるためにナビゲーション装置の操作を行なっています。それにより腫瘍の絞り込みなど、手術の精度が上がり、手術時間の短縮など、患者さまにとって負担の少ない、低侵襲な手術が可能になります。」



臨床工学課 臨床工学技士 林 秀明
臨床工学課 臨床工学技士 横田真也
臨床工学課 課長 高山 享
臨床工学課 臨床工学技士 有元大将
臨床工学課 副主任 臨床工学技士 河合基夫
臨床工学課 臨床工学技士 堤 貴洋

その言葉に加えて高山課長：「整形外科の手術においても、私たちが臨床工学技士が手術室内に常駐するようになり、機器の不具合などにもより迅速に対応できるようになりました。」

医療機器のスペシャリストとして医師や看護師の負担を減らし、ひいては患者さまへのメリットにつなげたいという高山課長。「安心・安全・安楽。仕事を励め！」それが当課のモットーと明るく笑う。「臨床工学技士という仕事をもっと知ってもらえるようがんばります！」。六人の臨床工学技士の知識と技術が当院の医療

向上につながっている。

◆お問合せ／岡山旭東病院 ☎〇八六・二七六・三三三
<http://www.kyokuto.or.jp>

バッチ・アダムスホール (院内1階多目的ホール) イベント案内

9月

- ◆おかやまあかいはな道化教室
9/6(日)13時～16時
参加費3,000円
- ◆第62回 転倒予防健康教室
9/15(火)14時～15時
- ◆病院見学ツアー(癒しのコース)
9/25(金)13時～15時半
[定員10名]

- ◆クラリネット・ピアノコンサート
10/8(木)16時～16時45分
- ◆第63回 転倒予防健康教室
10/20(火)14時～15時
- ◆病院見学ツアー(診療コース)
10/23(金)13時～15時半
[定員10名]

10月

第22回 愛脳会

10/3 13時半～16時 / バッチ・アダムスホール
参加無料・要申込み (企画広報室 086-276-3231)

脳の病気の予防・脳ドックの普及啓蒙のため毎年、愛脳会を開催しています。この会ではドックによって得られたデータを分析し、参加者へ健康に関する情報を提供しています。健康とは何か、ドックとは何か、皆さんと一緒に考え、楽しく、ためになる時間を一緒に過ごしましょう。

講師 / 院長 土井 章弘



第23回 岡山旭東病院・地域 ふれあいフェスティバル

10/17 13時～17時 参加無料・申込み不要

病院と患者さま、地域の方々との交流を目的に「ふれあいフェスティバル」を開催します。23回目を迎える今回のテーマは「おもてなし～地域に広がる笑顔の輪」で、コンサートや患者さまの制作作品や職員華道部による生花の展示、健康教室やアトラクションなど様々な催しを企画していますので、ぜひご参加ください。詳細が決まり次第、ホームページ(<http://www.kyokuto.or.jp>)や院内掲示でお知らせします。



※どなたでもご参加いただけます。コンサート以外は事前にお申込みをお願いします。お申込みは 企画広報室 ☎086-276-3231